

第6回 常総環境センター最終処分場検討会資料

(平成25年2月21日)

常総地方広域市町村圏事務組合

地域内の最終処分場のあり方に関するアンケート
調査結果(案)

平成25年2月

常総地方広域市町村圏事務組合

調査の概要

1 目的

常総広域圏内には、残渣の最終処分場がなく、圏外の最終処分場に埋立てをお願いし頼っている状況です。このため、ひとたび委託先等から受入制限が出されたり、受入れを拒まれた場合、最終処分ができなくなる恐れがあります。常総広域圏内で発生したごみの処理は、本来は圏内で最終処分まで行うことが地域の役割と考えられます。

このアンケートは、圏内にお住まいの方を無作為で抽出させていただき、自分たちの地域内で最終処分まで行う「自区内処理」について住民のみなさんに率直な意見を伺い、圏内における最終処分場のあり方を検討するうえで、参考にさせていただくことを目的としています。

2 調査方法

郵送によるアンケート調査

3 調査時期

平成24年12月28日から平成25年1月21日まで

4 調査対象

常総広域圏構成市住民

・常総市(旧水海道地区)	500名	} 合計2,000名
・取手市	500名	
・守谷市	500名	
・つくばみらい市	500名	

無作為抽出による(20歳～)

5 回答数及び回答率

構成市別

・常総市(旧水海道地区)	187名(37.5%)	} 合計790名(39.6%)
・取手市	205名(41.2%)	
・守谷市	193名(38.6%)	
・つくばみらい市	203名(40.8%)	
・無回答	2名	

単純集計表

問1 あなたの性別は？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 男	378	47.8%
(2) 女	406	51.4%
無回答	6	0.8%
計	790	100.0%

回答者は、男女別では、男性47.8%、女性51.4%でほぼ同じ割合であった。

問2 あなたの年齢は？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 20～29歳	82	10.4%
(2) 30～39歳	103	13.0%
(3) 40～49歳	122	15.4%
(4) 50～59歳	127	16.1%
(5) 60～69歳	193	24.4%
(6) 70歳以上	161	20.4%
無回答	2	0.3%
計	790	100.0%

年代別では、60～69歳が24.4%で最も多く、次いで70歳以上が20.4%、50～59歳が16.1%、各年代とも10%以上であった。

問3 お住まいは、常総市、取手市、守谷市、つくばみらい市のどちらですか？(1つに○)

	回答数	回答率
(1) 常総市	187	37.5%
(2) 取手市	205	41.2%
(3) 守谷市	193	38.6%
(4) つくばみらい市	203	40.8%
無回答	2	-
計	790	39.6%

市別回答は、37.5～41.2%であった。

問4 家庭から出された可燃ごみは、常総環境センターで焼却していますが、常総環境センターは、どこの市にあるかご存知でしたか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) はい	637	80.6%
(2) いいえ	148	18.7%
無回答	5	0.6%
計	790	100.0%

常総環境センターが守谷市に所在していることは、80.6%の住民が理解していた。

問5 最初に書きましたように、可燃ごみ等は焼却された後、最終的に灰などの「残渣」が残ることはご存知でしたか。(1つに○)

	回答数	構成比
(1) はい	574	72.7%
(2) いいえ	211	26.7%
無回答	5	0.6%
計	790	100.0%

ごみが焼却された後に灰などの残渣が発生することは、72.7%の住民が理解していた。

問6 現在、灰などの「残渣」はどこで処分されているか、ご存知でしたか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) はい	71	9.0%
(2) いいえ	711	90.0%
無回答	8	1.0%
計	790	100.0%

灰などの残渣の最終処分先を理解していた住民は、9%にとどまり、90%の住民に知られていなかった。

問7 「残渣」がリサイクルできるのであれば、現在行っている埋立処分費以上の費用をかけてもリサイクルする方がよいと思いますか、それとも埋立処分が適切であると思いますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) リサイクル費用が高額でも全量リサイクルする	147	18.6%
(2) 埋立処分する	66	8.4%
(3) リサイクル費用に応じて可能な部分をリサイクルする	564	71.4%
無回答	13	1.6%
計	790	100.0%

灰などの残渣のリサイクルは、費用に関わらず「全量リサイクルする」と答えた方は18.6%、「費用に応じ可能な部分をリサイクル」と答えた方が71.4%であった。一定額の範囲で可能な量はリサイクルすると答えた方が最も多く、「埋立処分」と答えた方は8.4%であった。

問8 問7で「1. リサイクル費用が高額でも全量リサイクルする」と答えた方も含めて全ての方にお聞きします。自分たちの地域に自分たちの最終処分場は必要と思いますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 必要と思う	486	61.5%
(2) 必要と思わない	77	9.7%
(3) わからない	173	21.9%
無回答	54	6.8%
計	790	100.0%

圏域内に自分たちの最終処分場が「必要と思う」と答えた方が61.5%で最も多く、次いで「わからない」と答えた方が21.9%、「必要と思わない」と答えた方が9.7%であった。

問9 問8で「1. 必要と思う」とお答えになった方にお聞きします。自分たちの地域に自分たちの最終処分場を必要と思う理由は何ですか？(○はいくつでも)

	回答数	割合
(1) 自分たちの地域内での処分が必要	390	80.2%
(2) 最終処分場に支払う費用が高額となる	49	10.1%
(3) 受け入れが拒まれる可能性がある	156	32.1%
(4) その他	32	6.6%
無回答	7	1.4%
計	634	130.5%

最終処分場を必要と思う方はその理由として、「自分たちの地域内で処分することが必要」と答えた方が80.2%で最も多く、次いで「受け入れを拒まれる可能性がある」と答えた方が32.1%であった。

問10 問8で「2. 必要と思わない」とお答えになった方にお聞きします。自分たちの地域に自分たちの最終処分場を必要と思わない理由は何ですか？(○はいくつでも)

	回答数	割合
(1) リサイクルするので埋め立てるものがない	26	33.8%
(2) 迷惑施設なのでなくてもよい	13	16.9%
(3) 費用を払って常総広域圏外に埋め立てた方がよい	37	48.1%
(4) その他	9	11.7%
無回答	1	1.3%
計	86	111.7%

最終処分場を必要と思わない方はその理由として、「費用を払って圏外に埋め立てた方がよい」が48.1%で最も多く、次いで「リサイクルするので埋め立てるものがない」が33.8%であった。

問11 家庭から出されるごみの焼却施設や最終処分場が、家の近くに建設される場合、受け入れることができますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 受け入れることができる	209	26.5%
(2) 受け入れることができない	225	28.5%
(3) わからない	346	43.8%
無回答	10	1.3%
計	790	100.0%

焼却施設や最終処分場が家の近くへ作られることについては、「わからない」と答えた方が43.8%で最も多く、次いで「受け入れられない」と答えた方が28.5%、「受け入れることができる」と答えた方は26.5%であった。

問12 問11で「2. 受け入れることができない」とお答えになった方にお聞きします。家庭から出されるごみの焼却施設や最終処分場が、家の近くに建設されることになる場合、受け入れることができない理由は何ですか？（〇はいくつでも）

	回答数	割合
(1) 景観が悪くなる	59	26.2%
(2) 排ガスや水質の被害が出る	191	84.9%
(3) 汚いなどの悪いうわさがたつ	45	20.0%
(4) その他	40	17.8%
無回答	2	0.9%
計	337	149.8%

焼却施設や最終処分場が家の近くへ作られることが受け入れられない理由としては、「排ガスや水質の被害が出る」と答えた方が84.9%で最も多く、次いで、「景観が悪くなる」が26.2%、「汚いなどの悪いうわさがたつ」が20.0%であった。

問13 ごみ処理やリサイクルに関するあなたのご意見・ご要望などがありましたらお聞かせください。

自由記述集計表参照

ごみ処理等に関する意見・要望は、458件の回答があり、最終処分に係る自区内処理に係る意見をはじめ、建設場所、公害に対するもの、残渣のリサイクル、ごみ処理に係る周知、残渣等の減量、ごみ減量の対策、残渣及び最終処分場の安全性にわたる多種多様な意見があった。

クロス集計表

問4「家庭から出された可燃ごみは、常総環境センターで焼却していますが、常総環境センターは、どこの市にあるかご存知でしたか？(1つに○)」と問6「現在、灰などの「残渣」はどこで処分されているか、ご存知でしたか？(1つに○)」の関係

		家庭から出された可燃ごみは、常総環境センターで焼却していますが、常総環境センターは、どこの市にあるかご存知でしたか？								
		総計		はい		いいえ		無回答		
知こ現 でで在 し処、 た分灰 かさな ？れど の「残 渣」は ごは 存ど	選択項目	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
		はい	71	9.0%	69	8.7%	2	0.3%	0	0.0%
		いいえ	711	90.0%	561	71.0%	146	18.5%	4	0.5%
		無回答	8	1.0%	7	0.9%	0	0.0%	1	0.1%
		合計	790	100.0%	637	80.6%	148	18.7%	5	0.6%

常総環境センターの位置を知っていた方の中で、残渣の処分先を知っていた方は全体の8.7%に過ぎず、知っていなかった方は71.0%に上った。また、位置も残渣の処分先も知っていなかった方は、全体の18.5%に上った。

問5「最初に書きましたように、可燃ごみ等は焼却された後、最終的に灰などの「残渣」が残ることはご存知でしたか。(1つに○)」と問7「「残渣」がリサイクルできるのであれば、現在行っている埋立処分費以上の費用をかけてもリサイクルする方がよいと思いますか、それとも埋立処分が適切であると思いますか？(1つに○)」の関係

		最初に書きましたように、可燃ごみ等は焼却された後、最終的に灰などの「残渣」が残ることはご存知でしたか。								
		総計		はい		いいえ		無回答		
埋サ行→ 立イっ残 処クて渣 分ルい がす る埋リ 切方立サ であ処イ るいク と上ル 思の ま費 す用 かを かあ ？れば それ、 とも現 もリ在	選択項目	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
		リサイクル費用が高額でも全量リサイクルする	147	18.6%	106	13.4%	40	5.1%	1	0.1%
		埋立処分する	66	8.4%	44	5.6%	22	2.8%	0	0.0%
		リサイクル費用に応じて可能な部分をリサイクルする	564	71.4%	415	52.5%	146	18.5%	3	0.4%
		無回答	13	1.6%	9	1.1%	3	0.4%	1	0.1%
		合計	790	100.0%	574	72.7%	211	26.7%	5	0.6%

残渣が残ることを知っている方で、「リサイクル費用が高額でも全量リサイクル」または「リサイクル費用に応じて可能な部分をリサイクルする」を選択した方を合わせると65.9%に上った。残渣が残ることを知らない方では、同様23.6%の方がリサイクルを選択した。

問7「残渣」がリサイクルできるのであれば、現在行っている埋立処分費以上の費用をかけてもリサイクルする方がよいと思いますか、それとも埋立処分が適切であると思いますか？(1つに○)」と問8「問7で「1. リサイクル費用が高額でも全量リサイクルする」と答えた方も含めて全ての方にお聞きします。自分たちの地域に自分たちの最終処分場は必要と思いますか？(1つに○)」の関係

		「残渣」がリサイクルできるのであれば、現在行っている埋立処分費以上の費用をかけてもリサイクルする方がよいと思いますか、それとも埋立処分が適切であると思いますか？									
はち全 必要の 地の方 域にお きまし か？ 最終 処分 場	選択項目	総計		リサイクル費用 が高額でも全量 リサイクルする		埋立処分する		リサイクル費用 に応じて可能な 部分をリサイク ルする		無回答	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
	必要と思う	486	61.5%	120	15.2%	36	4.6%	326	41.3%	4	0.5%
	必要と思わない	77	9.7%	17	2.2%	12	1.5%	47	5.9%	1	0.1%
	わからない	173	21.9%	10	1.3%	11	1.4%	147	18.6%	5	0.6%
	無回答	54	6.8%	0	0.0%	7	0.9%	44	5.6%	3	0.4%
	合計	790	100.0%	147	18.6%	66	8.4%	564	71.4%	13	1.6%

「リサイクル費用に応じて可能な部分をリサイクルする」を選択した方で「自分たちの地域に自分たちの最終処分場を必要と思う」を選択した方が41.3%を占め、「リサイクル費用が高額でも全量リサイクルする」を選択した方も、15.2%の方が「自分たちの地域に自分たちの最終処分場を必要と思う」を選択した。
また、「リサイクル費用に応じて可能な部分をリサイクルする」を選んだ方の19.9%が「わからない」を選択した。

問8「問7で「1. リサイクル費用が高額でも全量リサイクルする」と答えた方も含めて全ての方にお聞きします。自分たちの地域に自分たちの最終処分場は必要と思いますか？(1つに○)」と問11「家庭から出されるごみの焼却施設や最終処分場が、家の近くに建設されるとなる場合、受け入れることができますか？(1つに○)」の関係

		問7で「1. リサイクル費用が高額でも全量リサイクルする」と答えた方も含めて全ての方にお聞きします。自分たちの地域に自分たちの最終処分場は必要と思いますか？									
場処家 合庭 、場 受がら け、出 入家さ れる近 くごみ が建の で設焼 きされ ます施 設や かな最 終	選択項目	総計		必要と思う		必要と思わない		わからない		無回答	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
	受け入れることができる	209	26.5%	176	36.2%	4	5.2%	20	11.6%	9	16.7%
	受け入れることができない	225	28.5%	84	17.3%	70	90.9%	58	33.5%	13	24.1%
	わからない	346	43.8%	222	45.7%	3	3.9%	92	53.2%	29	53.7%
	無回答	10	1.3%	4	0.8%	0	0.0%	3	1.7%	3	5.6%
	合計	790	100.0%	486	100.0%	77	100.0%	173	100.0%	54	100.0%

「自分たちの地域に自分たちの最終処分場を必要と思う」を選択した方の、45.7%が「わからない」を選択したが、36.2%の方が「家の近くに建設される受け入れることができる」を選択した。

問9、問10、問12の設問でその他を選択された方の記述集計表

設問	問9	問10	問12
その他を選択した方の回答	問8で「1. 必要と思う」とお答えになった方にお聞きします。自分たちの地域に自分たちの最終処分場を必要と思う理由は何ですか？	問8で「2. 必要と思わない」とお答えになった方にお聞きします。自分たちの地域に自分たちの最終処分場を必要と思わない理由は何ですか？	問11で「2. 受け入れることができない」とお答えになった方にお聞きします。家庭から出されるごみの焼却施設や最終処分場が、家の近くに建設されるとなる場合、受け入れることができない理由は何ですか？
	逆に受け入れる立場だったとしたらあまりいい気分ではないと思うから	他で処理できるのならわざわざ作らなくても良い	地価が下がる可能性がある
	自分たちが排出したものに責任を持つべきだと思う。他に依存してはいけない。	各地が持つものではない	現在の焼却施設が既に家の近くにあるため、広域圏内で公平にごみに責任を持つべき
	あくまで自己完結	土地が余っているなら良い	健康被害が出るのではないかと心配
	可能な限り自分のことは自分で	環境に悪い	住宅地及びゴルフ場有
	関係4市の財政が逼迫する	もっと広い地域をカバーする大規模な処理場を作った方がよい	家の近くでは困る
	他の地域が犠牲になればいいという考え方は争いのもと	新たに作る必要はないと思う	生活環境が悪くなる
	自分たちで出したごみの処分は最終まで自分たちで行うべき	そんなに土地がない	車の出入りなどの騒音
	自区内処理	処分場の場所のあるところをお願いした方がよい	小中学校もあり、住宅密集地なので、環境(健康)によくない
	税収が下がる	地域外処理場の能力が十分であれば建設しなくても良いと思う	住宅地近く以外の場所もあるのでは
	コストの問題やたまる量が違うため	悪いうわさ	被害への対策について信用できない
	他の自治体からのごみを受け入れることで市の収益につながり、また市民雇用促進にもつながると思います。	/	守谷市には焼却施設があり、常総・取手・つくばみらいのごみを処理していますので、処分場は守谷市を除く3市のどこかに造るべきです。
	自分の物は自分で解決することが大切		家の近くに最終処分場用地が見当たらないため
	自分の所で出したごみは地元で処分すべき		処分場へ運ぶトラック等の排ガス・騒音・振動が出る
	自分たちで出したごみだから		風評被害
	土地はたくさんある		家が売りにくくなり、空き家が増える
持ち込まれるのはどこでも反対であろう	不動産価値の下落		
人が住むには自給自足が原則であると思う。他に頼るのは良くない。	臭そう、うるさそう		

設問	問9 問8で「1. 必要と思う」とお答えになった方にお聞きします。自分たちの地域に自分たちの最終処分場を必要と思う理由は何ですか？	問10 問8で「2. 必要と思わない」とお答えになった方にお聞きします。自分たちの地域に自分たちの最終処分場を必要と思わない理由は何ですか？	問12 問11で「2. 受け入れることができない」とお答えになった方にお聞きします。家庭から出されるごみの焼却施設や最終処分場が、家の近くに建設されるとなる場合、受け入れることができない理由は何ですか？
その他を選択した方の回答	ごみを減らす気持ちが強くなると思う		田んぼに害が出る可能性があるため
	自分が住んでいる地域で出たごみは地域内で処理するのが当然の義務		匂い
	自分たちのことは自分たちで処理する		道路事情の改善が必要
	適度の場所が無いときは地域外を検討		住宅地より離れているなど場所による
	自分たちが出したごみは自分たちで責任を持つべき		駅前なので不適切
	自己責任の意識を持つ必要がある		匂いが出ると困る
	最終処分場を造り雑収入を得る		農地への土壌汚染が心配である
	どこかには必要なため		健康問題等
	自分の出したごみは自分たちエリアでの処分が必要		健康問題に不安を感じる
	雇用ができる		土地の価格が下がる
	地域内で処分することは当然と思いますが、その処分場がもし身近に建設となれば条件は変わってくると思います。		住宅が多すぎる
	他域から受け入れて費用を徴収して財源とする		場所と規模による
	最終的に自分に返ってくると思えば、無駄を減らしごみを少なくしようとするはず		土地価格の下落
	地産地消的考え方が原則		交通の便の良い都市・住宅密集地に造るメリットがない
	不公平ではいけないと思う		他にまだ土地がある
			資産価値が下がる、健康被害が出る
			放射能の問題
			風評被害や悪臭など
			問12の状況にならないようにする
			子供が心配です
		においが出る	
		においが気になる	
		土地価格の下落	
		土地価格の低下	

【まとめ】

地域内の最終処分場のあり方に関するアンケートの結果は、2,000名中、790名の回答があった。単純集計において、回答者の属性としては、男女別では50%程度で、年代別では、60歳代～70歳以上の方々からの回答がほぼ半数を占め、年代が下がるにつれ構成比が低下した。構成市別では500名中、187～205名、37～41%の回答があった。

回答の全市的な傾向としては、常総環境センターがどこの市にあるのか、また、焼却後に灰などの残渣が残ることについては、73～81%程度の方が理解されていたが、これらの残渣がどこで処分されているかまでを知っている方は9%にとどまった。

また、スラグ、飛灰固化物や溶融不適物のリサイクルまたは埋立処分についての処理方法としては、全量または一部を合わせると90%の方がリサイクルするを選択されたが、一方で、「自分たちの最終処分場は必要」を60%を超える方が選択された。最終処分場を必要と思う方は複数回答でその理由として、80%程度が、「自分たちの地域内での処分が必要」を、32%程度が「受入れを拒まれる可能性がある」を選択された。

「最終処分場を必要と思わない」を選択された方が複数回答で必要と思わない理由としては、全体では48%程度が「費用を払って常総広域圏外に埋め立てた方がよい」を、34%程度が「リサイクルするので埋め立てるものがない」を選択された。

最終処分場などの施設が家の近くに建設される場合の受入れについては、「わからない」が最も多かったものの27%程度の方が受け入れることができるとの回答であった。ここで、受け入れることができない理由としては複数回答で、約85%が排ガスや水質被害の公害面を理由に挙げた。

次に、常総環境センターや残渣に関する住民の理解度をはじめ、スラグ、飛灰固化物や溶融不適物のリサイクル、埋立処分とする選択肢等について多面的な意向を分析するため、クロス集計を試みた。

常総環境センター及び残渣の知名度は、全体の8.7%にとどまった。ここで、スラグ、飛灰固化物や溶融不適物の残渣が残ることを理解されていた方を抽出したところ、全量または一部をリサイクルすると答えた方は約66%に上った。また、「費用に応じて可能な部分をリサイクルする」を選択された方で、「最終処分場は必要」と答える方が約41%で、「リサイクル費用が高額でも全量リサイクルする」を選択された中にも約15%の方が「最終処分場は必要」を選択された。さらに、全量または一部をリサイクルすると答えた方も含め、全ての方の、家の近くにごみ処理施設が建設される場合の反応としては、「わからない」が約44%、「受け入れることができない」が約29%であったが、約27%の方が「受け入れることができる」と答えられた。

最後に、自由意見では、最終処分の自区内処理に係る意見をはじめ、建設場所に係るもの、最終処分場の公害に係るもの、残渣のリサイクルに係るもの等、幅広い意見が示された。

これらから、全体的には残渣はコスト面を踏まえリサイクルを優先させながらも、自分たちのごみは自分たちの地域で行なえるように最終処分場は必要と思う一方で、家の近くにはあってほしくないことを望んでいることがうかがえた。

最終処分の自区内処理
公害の発生も心配だし、すごく悩みますが、自分たちの捨てるごみの残渣なので、なるべくごみを減らし自分たちの地域で処理も考えるべきだと思う。
可能なら自分の地域で発生する「残渣」は自分の地域内で処理する。
分別は大変だが自分たちが出したごみなので、当たり前だと思う。 「残渣」のこと、最終処分場が圏外であることを初めて知った。もっと早く知る機会があると良かった。 自分たちのごみは自分たちの地域内の処分が望ましいし、その為であれば景観、排ガス被害等のリスクは誰かが背負わなければならないので、圏内にせざるを得ないと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル設備と最終処分場設備は、当地域には絶対必要性があります。(将来的には必ず必要になります) ・一時のぎではなく、回収～処分～リサイクル～最終処理と一貫した施設の見直しをしていただきたい。 ・必ず、用地の確保、取得の問題も出ると思うが、他の事業体にゆだね続けていく訳にはいかないような気がします。
自分たちが出した残渣は、自分たちの地域で処理するのが基本で、他の地に依頼して自分だけ良ければ考えるのは良くない。
自己責任意識をもっと持つべき。その為、分別の徹底、リサイクル(残渣)を進める事が必要。高額負担もやむをえない。
この狭い日本国土の中で自分で出したごみは最後まで自分たちで処分するという気持ちが必要です。 他の所に迷惑をかけてはいけない、誰でも自分の家の近くに建設されるとなると反対する人々の姿をよく目にするが身勝手すぎる。
ごみは生活している限り、無くなるものではない。昨年の震災で発生したごみも含め、安全が確保されることが保証されれば、迷惑な物と言わずそれぞれが身に置きかえてみて負担は分かち合う世の中が当然であってほしい。
自分たちのごみは他市町村に迷惑をかけず住まい近くで処分するのが、理想の姿だと思います。
自分たちが出したごみ類は、自分たちの所で処分するのが生活していく上で一番いい方法です。
自分たちの出したごみは自分たちの地域で処分するのが当たり前 出すだけ出すが処分は嫌や、これは道義上、権利と義務を忘れてる。自分勝手の主張だけでなく自分たちの義務も忘れず、それを指導しとて。
自分のごみは自分の所で処分すべきと考えます。 しかし、身勝手でしょうが、家の近くに処分場となるとさてどうでしょう。処分場は人家から離れた所に作ることは出来ないのでしょうか。
自分たちの出したごみ処理は各地域とも考えるべきです。
自分たちの地域で出した物は自分たちの地域で処理するのが当然である。 ごみの出す量を少なくし、リサイクルできる物はリサイクルする。自然にやさしい生活をするべきだと思います。
現在、自分たちの年齢では細かいごみの分別は可能ですがお年寄りのひとり暮らしの方などは大変なようです。 家庭で出るごみの処分については、理想を申しますと自分たちが出したごみは自分たちの地域で責任を持つという事なのだと思います。 景観を工夫し排ガスや水質の被害が出ないようにするなどしてできれば他に持って行くのではなく、自分たちの地域でできたらと思います。 ごみの出し方についてもマナーが守られていない事も多く感じます。地域の皆さんでもっと話し合いができれば良いかと思えます。
自分たちで出したごみの責任を各自が自覚し責任を持って考えていって欲しいと私は思っています。無責任に他県まかせにしているといつかは困ったことになると思うべきです。
すべてのものが自給自足ができる方が良い。当然自分で出したごみは住んでいる地域で処分するべきと考えます。
自分たちのごみは自分地域内で処分するのが基本だからです。自分地域内に最終処分場は必要です。
環境保全、資源の有効活用の為にもリサイクル可能なごみは極力リサイクルすべきと考える。ごみの分別収集を可能な限り推進願いたい。しかしながら残渣は必ず生じるのでその最終処分は自前でやるべきと考える。住民の意識改革に努力願いたい。
最終処分場は必要不可欠なもの。ただ出来れば近くにあつてほしくないもの。これが世間一般の気持ちだと思います。であればこそ自分たちの場域内での処分が原則、妥当だと思います。 環境アセスメントを十二分に行うことなど大方が納得できる適地があるのであれば受け入れるべきではないかと思えます。
地球を大切に。自分の物は自分で処理する。この考え方ですすめていくことが大切。

最終処分場アンケート調査問13自由記述 区別集計表

<p>最近、自己責任、自己負担の気持ちが少なくなっている気がします。(自助→共助→公助)の考え方が大切ではないでしょうか。</p> <p>当市でも最終処分場が圏外にあったこともあり関心が薄かった気がします。</p>
<p>最終処分まで責任をその地区内でおうのは、どこの場所でも同じだと思うので、デメリットはあってもそうすべき。ごみを減らす工夫も地域で協力して提唱すべき。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・市民がごみ処理に関心をもって決められたルールに従うのが良いと思う。ルールを守っていない人が多い。 ・自分のごみは自分たちで処理するのが良い。
<p>ごみの分別はした方良いと思います。可能な限りリサイクル出来る物はする、処分場は身近にあるものは誰でもいやがると思います。でも、今の時代いやいやばかり言うてはいられないと思います。自分で出したごみは自分の所で処分するのはやむを得ない事だと思います。</p>
<p>自分さえよければ良いという人が多く悲しいです。</p> <p>ごみ処理場も景観が良く焼却熱でスパセンターを作ったりすれば役に立つ。火葬場等も同様で人間生まれて死ぬまで施設は必要なのだから受け入れなければならないと思います。</p>
<p>基本的には自分で出したごみは自分たちの地域で処理すべきで自分の嫌なものを他所に出すべきではないと思うが、質問が具体的でないのだからわからないにした。受益者負担が原則。</p>
<p>自分が生活する為のごみは自分の地域内で処分する必要がある。</p>
<p>自区内の処理が原則。自分の所だけよければという考えはすてるべきです。</p>
<p>自分たちが出したごみは基本的に地域内で最終処分まで行う事が責任だと思う。ただ、処分場付近の環境が悪くなる事には反対である。</p>
<p>ごみは自己責任で良く分別して出すのが良い。最終処分場は迷惑施設だからイヤとは身勝手すぎると思う。ごみを出さない家はないのだから、どんな迷惑でも自分で出したものは自分の責任を取る、これが高等人間だと思う。現代はイヤな物はどこかにもっていけ、良い物は自分の方にとの考え方が多いと思う。これでは何にも決まらないではないか、アンケートをとっても中々むずかしいと思います。</p>
<p>自分たちのごみは本来自分たちと地域での処理が普通と思います。是非その方向で進めてもらいたい。</p>
<p>このたびの原発事故による放射能汚染物処理でさえ自県分の処理分でも北茨城が反対しています。もっともと思いますが、だったら他の地域になった時は賛成するのでしょうか？この際、みんなで協力し合い野積みになっているのを早く処分すべきと考えます。未来の子供たちのに負の遺産は残して行きたくない。自分が出したごみの最終的にどうなっているのか、良く考えるべきだと思います。今まで、お世話になったお礼をこめ。でも技術が発達し、無に近い状態、リサイクル出来たら良いですね。</p>
<p>最終処分場はどの地方にも頭をかかえている問題ですね。自分たちで出したごみは自分たちの地域で処理を考えないといけません。常総地域も広いですし、住んでいる人の影響にない所とかはないんでしょうか・・・牛久市のように・・・。ごころうさまで。</p>
<p>末代の子孫のことを考えると、環境を守ることは大切だと思います。環境を守る為には、コストがかかるのは当然です。自分たちで出したごみは、自分たちでお金を支払い、リサイクルできるようにしてほしいです。埋立処分して後の代に迷惑かけるのは悲しいです。</p> <p>ごみの分別も全ての人に徹底するのは難しいです。</p> <p>中国でペットボトルがポイントカードでポイントになる機械を設置することで環境を守るニュースを最近見ました。日本もそうしたらいいのになと思います。</p>
<p>自分の出したごみは自分の地域で処分するのが原則だと思います。</p> <p>ただし、交通とか排ガスや水質など整備が必要。</p>

最終処分場アンケート調査問13自由記述 区別集計表

最終処分場の建設場所
焼却処理施設が守谷にあるのだから、最終処分場は守谷以外の地区に作るべき。
半世紀以上、煙突からの煙と時に匂いを感じて生活しています。広域処理すべき「ごみ」がなぜ、こんなに長い間同じ所に一箇所に集中して焼却しなくてはいけないのか疑問は消えません。次の焼却施設は守谷以外に建設してほしいと強く思っています。 また、家庭での分別は当然の義務であると思いますし、できればリサイクル率をさらに高めていただきたいと思います。H24年度からの分別には心から賛成しています。本当に長間が経過したものです。生ごみの堆肥化もさらに拡大し全域に広げていただきたいと思います。その際の施設も守谷に固定することなく生ごみは各自治体というような考え方もあるのではないのでしょうか？ 今回のアンケートの目的である「最終処分場」については、広域圏内で守谷以外の3市に設置すべきと思います。(3市で公平な持ち回り式にしてもよいと思います。) みんなで自分たちの生活から排出されたものを身近に感じ最後まで責任を持つべきです。
問12の質問で「家の近くに建設されるとなる場合・・・」とありますが、なぜ民家の近くにわざわざ建設されることを前提とした質問をするのか、答えてください。
・各市で出たごみの残渣を自分の市に埋める等の最終処分は必要。但し、各市のごみの量を把握する事は困難と思われる為、最終処分についての取り決めが必要と思う。 守谷市に有る常総環境センターで焼却するのであれば、煙等の環境への影響が考えられる為、最終処分に対する守谷市の割合は少なくする等の配慮が必要。それが出来ないのであれば各市で焼却すべき、基本的には他で受け入れしてもらえる場合は他に依頼する方がよい。多小お金がかかっても納得する人が多いと思う。
ごみ処理が今後の環境問題に置いて重大なことと思います。最終処分を何処にするか誰でも迷うと思います。願わくは今の原発問題のように事が起きてから想定外とか、遺憾に思うと、軽く扱わず最善の処置を願っています。
ごみはこの家庭でも出るものです。本来自分で処分すべき所出来ないから行政にお願いしています。人間はエゴを捨て皆で協力すべきである。それが自分の家の近くであってもやむを得ない。
焼却施設や最終処分場が、周辺に住宅が少ない立地条件の元、持ち回り建設がいいかと思います。 例H24秋完成したのが守谷→H??はつくばみらい→H??取手→H??常総などというように長期プランを提示してはいかかでしょうか？
最終処分場は自分たちの地域内に建設する場合でも宅地近辺でない方がよいと思う。
常総環境センターは守谷市にあります、4つの市がここを利用しているので最終処分場は必ずしも守谷市と決めるのではなく、利用している4つの市が場所を検討していただいて最終的に決まった場所で受け入れるのはどうでしょうか？不可能ですか？
どうしても自分たちの地域で自分たちの最終処分場を作らなければならなかったら広域でなく守谷市は守谷市で処分、リサイクル、埋立処分をするようにして欲しい。(広域を受け入れることで守谷にできた。常総の様々な施設など絶対にいらない。施設を利用する守谷市民はごくごく一部の人だと思う。我が近所でも多忙で利湯しない人がほとんどである。有料のジョイフルを利用する人が多数である。
広域内の休耕地※1(谷津田)に処分場を建設し地主に費用を払うようにすれば良いと思います。
極力リサイクルして残渣を少なくして、それぞれの市が埋立て処分を検討するべきだ。
十分分別はしていますが、独身者や忙しい人、男性などに分担させている家庭など、守りきれていない人もいると思う。完璧な分別は無理かと思う。残渣の出るのはやむを得ないことだし、処分場は建設すべきで、必ず、適地はみつかると思う。
分別は今程度で良い。 処分場云々は自分で出したごみは自分で処理すべきと思うので近くに処分場があっても構わない。
焼却施設は作るとなるとあまり家の近くでなく目立たない所に人家から遠い所が良いと思います。
あちらこちらから煙を出す必要はない。 つくるのには、建物費用、人事、就職の人選び(新たな)職に就けなかった人のうらみ等々いろいろなさきで仲良かった人たちが口がきかなくなったりしては子供たちに与える影響が多いにあるから悪いです。
常総地区には人が住んでいないスペースが他県の市町村に比べてあると思います。(個人のうう所有スペースも含めて) 施設を作る時には、住宅の近くに建てないことを条件にすることかと思います。いつの時代も施設を建てた後に、移り住んだ住民がクレームを入れることがほとんどです。 排ガスや水質の被害が出ない施設であればOK。
常総市、取手市、つくばみらい市にお願い致します(常総環境センターあり) 住所は取手でも、※2 やすらぎ苑の例もある。
問7の解答については、2埋立処分すると迷うところである。なぜなら、問11の解答では2番(受け入れることができない)を選んでるから。

最終処分場アンケート調査問13自由記述 区別集計表

自分たちのごみは自分たちの地域内で処分するのが望ましいと思うが、その場所が、住宅地の目の前であったり、地域の反対や生活に支障がある場合は、そこは避けるべき。
最終処分場とは埋立処分場を言っているのでしょうか？同じと考えてお答えしています。 家の近くに建設される場合は、いろいろな条件が必要と考えます。(保障も含めて)
・新たな都市計画を定め、ごみ処理区域を設定し、設定区域内のすべての住家を移転させる。(設定区域は約20～40ha程度)(区画整理による強制移転化) ・工業専用区域内を定め、関連使用専用による地区計画を定める。
可燃、不燃のごみ袋が大変使いづらくて困っています。友人同士でも同じ意見がでます。改良して欲しいと思います。できれば、以前に戻してほしいです。 また、最終処分場は守谷市野木崎以外にお願いします。第1次～第3次まで焼却していてこれ以上は孫たちの代まで不公平です。
分別は必要性を理解してなれるだけなので分別した場合のメリットを十分に周知させる必要があると思います。 また、最終処理施設は、住宅地から離し、現在利用されていない土地をさがしてみる。雇用は必ず当該地域から行う。
むずかしい問題ですが、自分たちのごみはその地区で責任を持ち処分出来る様になれば、他の地区へ迷惑がかからなくなると思います。焼却施設等、誰も近くにあるのはイヤなものです。
自区内処理は原則と思います。立地と周辺環境へ配慮の上で設定すべきだと思います。
常総地区は守谷市のみでのごみ処理場で守谷市の負担が大きい。常総地区で分担しながら処分場は必要。また、現状の最終処分場はどこにどれだけあるのでしょうか。
どうせ処分場を作るなら、最先端の物を作りましょう。対外的に(マスメディア)に大きく発表しましょう。
常総広域内にて住宅のない地域を早い時期に確保する。
・ごみ処理はやはり圏外に頼らずやるべきだと思うが、いざ、その処理場が自宅の付近にできるとなると色々考えてしまいますかも。でも安全(色々な面で)であれば仕方ないとも思う。
以前、取手焼却場が近くにあったので常総広域圏外にしてほしい。
最終処分場も一つの市町村が場所を提供するのではなく、それぞれの市町村が自分の市町村の残渣を埋立処分の場所を考えたら良いのでは？
・常総環境センターの近い所に住んでいるので、最終処分場ができるのであれば他の市に作ってほしい。焼却も最終処分場も同じ市では不公平だと思う。できないのなら各市がそれぞれにその2つの施設を作るべきだ。 ・原発事故以来、焼却場のごみについても気になっている。取手や守谷は県内でも放射能線量が高い所なのにそのごみが1ヶ所で焼却しているが大丈夫なのだろうか。ちゃんとルールは守られているのか。(ちなみに守谷市の放射能に対する考え方はビックリする程あまい) ・プラスチックの分別について「きれいにして」出すことになっているが、その基準(どの位きれいにすれば良いのが)が分からない。
最終処分場は民家から離れたところをお願いします。プラスチックはわざわざ洗ってまで分別するのは面倒で不燃に入れてしまうことが多い。
守谷市に最終処分場を作った方が一番よいと思う。 交通の便がよい。環境センターに近いから。
現実的にごみは必ずどの過程でも出されるものでその量は計り知れないほどです。施設や処分場の建設は行政側である程度は強制的な部分も必要かと思えます。 何事も全員が賛成する事はありませんので、説得するより他に法歩はないのではないかと思います。
総論賛成各論反対では物事問題解決出来ないでは？地道な説得が必要。決定した事を説得出来るだけの理由がある事。
施設や処分場の建設については、地域、方法等十分検討が必要と思う。
ごみ処理問題は自治体にとってとても大きな課題だと思うので、市民一人一人の意識改革が必要だと思う。しかし、問11では2を選択してしまう現実にはジレンマを感じています。
不公平ではいけないと思うが、いざ、家の近くとなると思いがぶれる。
リサイクルが出来ないなら最終処分場を市内に1ヶ所といわず、集落に1ヶ所づつ作ったりして地域の人たちにごみを減らす、努力をしてもらうよう個人個人が意識するように促していく必要があると思います。そのためには安全と景観を考慮して作る事が出来ますし、どこの集落にもあるものとして認識されることでしょう。
残渣を地域内で処分することになった場合、焼却場は守谷にあるけど、処分場は他3市にも同じように処分し平等にしたいです。

最終処分場アンケート調査問13自由記述 区別集計表

最終処分場の公害
焼却施設とか最終処分場(リサイクル場)の具体的な事が分からないのですが、公害的な発生がどの位なのかによって賛否が違って来ますでしょう。 これらのごみが何かと利用出来る様に皆で良い案を出せるようしたいですネ。
焼却施設、最終処分場の具体的なイメージがないと近所に受入可能か判断できない。美観、周囲環境への放出物等が、がまん出来る範囲のものなら、そして、それが他地域への依頼するより(できるとして)経済的であるなら、施設を受け入れてもよいと思う。ただし、その決定過程がオープンであること。
放射能が特に心配。 体に害がないのなら近くにできても認められるが・・・多小、費用があがっても将来的にその方がよいのならやるべきです。
公害問題に力を注いでもらいたい。
公害が心配 もっと分別した方がよいと云うことはわかっているのですが、どの様にすればよいのか他に何か方法はないのかと考えてしまいます。
・公害のごみが心配です。 ・国をあげて過剰包装をやめて、みんなができるだけごみを減らす努力をしてもらい、意識を持って過ごすようにすることが大切です。
焼却施設や最終処分場が圏内にあろうと圏外にあろうと排ガスや水質汚濁等のすべての公害を惹起することは厳に避けるべき。完全に無公害でリサイクルできるのであれば圏内であろうと圏外であろうとこだわりはない。 行政としては圏内外の一般市民生活の安心安全を担保する姿勢が肝要。
排ガスや水質の被害がないような処分場を作り、ていねいに住民に説明すれば受け入れざるを得ないと思う。 景観が悪くなる、悪いうわさ等は住民エゴで論外。 処分場周辺住民(例 200m以内?)の住民税免除等も考えたらと思います。
ごみ処理場を建設した場合、風の流れ等により特定の地域が環境汚染される。
公害の発生が心配ですが、最終処分場を地域内に必要だと思う。
・リサイクルも大切だが体に影響がでないのが一番心配。
公害の発生が一番心配です。
ごみ処理についてあまりよく知りませんが、家の近くに焼却施設+最終処分場が出来るのはイヤです。やはり健康面が心配になります。
家庭内の生活ごみも余り細かく分別するのは困難ですが、公害の発生しない焼却場、最新の施設(多小コストが掛っても)を作るのは当然です。 又、余談になるが火葬場を建設する時も何れ自分自身もお世話に成る所有り、・・迷惑施設として反対する事と同様で(利己的)である。
「残渣」は最終処分場で埋立てられるとの事ですが、そこから発ガン性などの物質が発生する事はないでしょうか。
新しい焼却場で今回のような問題はおこらない、あるいは軽減されるのだと思っていたので大変残念です。 公害の発生が一番気になります。子育てには不安は一つでも不要です。協力できることはするべきだと思います。
ごみを減らす、リサイクルをすすめる活動は今以上に取り組みが必要だと思う。 公害の問題については難しいとおもうが、できるだけ住民の気持ちを考え、初期投資がかかっても最善の施設を作って対処してほしい。
金額や労力をある程度考慮する必要はあると思いますが、環境や人への影響をと長期的に見た判断が第一であると考えます。
放射性物質が心配。
水質の被害
埋立処分により異臭などの被害が出るのは不安。体に害がでるのではないかと、思うので近くには住みたくない。(特に子供がいるので)できるだけリサイクルした方がよい。
ダイオキシンが飛散しない様、しっかりした設備をして欲しい。
地域内での処分と思うが、一番に公害発生が心配です。
自然が比較的豊かな守谷の自然が壊れてしまわないよう、水質汚染等人体健康被害のない様、願います。
公害の発生が心配

最終処分場アンケート調査問13自由記述 区別集計表

残渣のリサイクル
リサイクルできるのであれば全てリサイクルするのが良いと思います。 リサイクルコストが安くなる様すめていただきたい。
守谷市は住民税が高めの場所ですし、その分、リサイクル関係の開発、研究をつくば市と協力して行えばいいのではないのでしょうか。 開発された良いものは後々、特許とるなり国に売るなりして日本中に貢献できるような市になってほしいです。もちろん、住民としての協力は惜しみません。素人意見ですいません。
・全量リサイクルが良いと思いますが、どのような手段や方法ができるのか全くわかりません。(バイオとか建築資材とか)技術的な問題があります。 ・先ずどの様な方式があり、設備はどの様な形となり、住環境にどの様な影響があるのかをお示し願いたい。 ・費用面では、国、県、4市、住民等幅広く分担を求めることになると思いますが費用対効果も大切なことと思いますし、今後はある程度の情報が不可欠だと思います。将来に対して心配をあおるだけです。
リサイクル可能なものはすべてリサイクルした方が今後のためにもした方が良いと思う。
リサイクル費用が高額でも今後リサイクルは必要となっていくでしょう。我々の世代でなく、将来を見据え自分で出したごみは自分の地域で、という責任意識があっても良いと思う。 これから育てゆく子供達のために環境を整えていきたいと思う。
リサイクルを積極的に行っている学校、職場、地区等の事例を紹介するとともに表彰をし意識の高揚に行政としても後押しすべきだと思います。
リサイクルの技術開発(コスト削減含め)を支援することも必要なのではないかと。
・少々お金がかかってもリサイクルできるものはすべてリサイクルすることが大事。
東京から転居してきたが、分別はとても厳密に規定され、素晴らしいと思う。 将来のことを考えると、いつかはリサイクルを推進しなければいけない日がくると思う。
圏外の最終処分場を持つ地域から見たら、最終処分場のない常総広域圏はズルイのかもしれないが、関東、日本、地球という大きな単位で考えた時、果たして最終処分場を増やすのは適した事なのか？お金をかけてやるなら新しく作るのではなく、リサイクルすることや従来の最終処分場へ資金援助する等もっと違う考え方もあるのではないかと。
リサイクル工場を作る。(失業対策)
処分場ではなく将来を見越したリサイクル設備の工場を作る(失業対策にもなる)
ごみに対してもっと考える場が必要だと思う。リサイクル社会こそが今後の地球上で生きる道であると思う。そのための技術と市民の心が向上していく必要がある。 今でも分別は大変、しかし、毎日出るごみ何とかしなければならぬのも事実です。何とかリサイクルする方法ですこしでも減らせる事を願います。
リサイクルには力を入れてもらいたいです。(教育も含めて)
先ずスラグはセメントコンクリート、アスファルト混合物の細骨材としてリサイクル可能。粒度調整が必要であるが品質試験も必要。0.074mm以下のフィラーもリサイクル可。コンクリートはあらゆる道路構造物(トンネル、橋梁、ダム、高速道路、外、コンクリートブロック、テラポット等) 生ごみは分別して発酵、メタンガスの家庭燃料用として利用。
・残渣をブロックやレンガ、道路の舗装工事に使用できませんか？有価物にはならないのでしょうか？ ・可燃ごみ→食品→肥料 →紙類→焼却→残渣 に分別する。
出来る限りリサイクルを実施する事が良いと思います。
衣類などはかなりリサイクルが出来ると聞いています。どんどん再利用出来たら良いと思います。
ごみ処理後、なるべくリサイクルした方が良いと思う。

最終処分場アンケート調査問13自由記述 区別集計表

ごみ処理の周知
<p>焼却施設や最終処分場を受け入れる場合は、事前に時間をかけて説明し考えられる問題をすべて明らかにすべきだと思う。</p>
<p>ごみの残渣を埋め立てしているとは知らず、知識がなかったため、アンケートに答えることが難しかったです。圏内では他の地域に埋め立てしているとのことでしたが、他の茨城県内の地域ではどうしているのか、残渣のリサイクルを委託することでいくらお金がかかるのか、埋め立て地を作るとしたらいくら位かかるのか、分かるとアンケートに答えやすかったかなと思います。</p>
<p>リサイクルの効果が出てきているのかどうか、何か具体的にわかるように分別、リサイクルの効果について市民に情報発信してほしい。</p>
<p>1海岸線に接する市町村以外、全国的に共通の課題である。議員は市町村を視察しているが、他の地域はどのように処理されているか情報を公開してほしい。 2リサイクル方法として残渣は道路敷くコンクリートなどに出来ないか検討したらどうか。 3費用が高額でも景観が悪くなるのであれば他の地域の引き受けを検討すべき</p>
<p>最終処分場が身近にある事で、ごみを出さない意識やリサイクルしようという意識も高くなると思います。また、意識を高めるように情報発信していくことも必要だと思います。 また、最終処分場が近くに建設される事で、負の要因になり得る事は事前に対策しておく事が必須です。(地下水汚泥、臭気、トラック騒音など)景観を損なわないよう工夫する事も重要。 最終処分場のイメージアップを図ってください。</p>
<p>残渣はどのようにリサイクルされるのか良く分からない。問7に対して予算はどの位必要とされているかもっと説明がほしい。</p>
<p>このアンケートについての意見なのですが、現在の圏外にある最終処分場の公害問題などの参考資料もできれば同封していただき、少しでも理解してからこのアンケートを解答したかったと思います。私には申し訳ないのですが、少し非日常的な所があるので淡々と答えてしまう、あるいは、例えばですが、最終処分場を建てることに対してしっかりした意見を書くことができません。事実をもとにアンケートに答えたいと思いました。失礼なことを書いてしまい大変申し訳ありませんでした。 ごみに関しては、分別の方をもう少し細かく分けてしまった方が良いと思います。ごみ分別表を作成し各家庭に配布してほしいです。</p>
<p>残渣という物は、地域内で処分した場合、迷惑になるのかならないのか説明をお願いしたい。</p>
<p>今回のアンケートで知らないことが多く、処分場とは、どの位の土地が必要で、周辺にどのような影響があるのかもわかりません。 もっとくわしい情報があれば、もっと、きちんと考えられます。ごみの問題は個人の問題でもあり、考えなければいけない身近な問題でもあります。一人ひとりごみを意識していくことが必要だと思います。</p>
<p>最終処分場の決定については、圏内でやるべきだとは思いますが、決めるにしてもすべて公にして納得できるよう市民もメンバーに多数入りやるべきだと思います。</p>
<p>ごみ処理、リサイクルには高額費用がかかるのは仕方ないと思います。その費用は、税金から使われるのですから内訳を明確にしてほしいと思います。 リサイクルはとても大切な事だと思います。 今後も推進して戴きたいと思います。</p>
<p>個々にこれだけ分別にがんばっているのに残渣がどれ位出るものか実感がない。</p>
<p>ニュースでも家庭ごみ処理場が満杯になっているが処理場の受入れを自分のことばかり考えて、NOと云う人が私の周りにもいることは非常に悲しいことだと思う。 みんなの話し合いの場を役所の方々はもっともっと作って欲しい。困るのは私一人ではないし市全体のことだから・・・。</p>
<p>現状で、ごみの分別には相当なコストがかかっていると認識しています。(各家庭での労力、複数のごみ箱の準備、分別したごみの家庭内での保管場所の確保など)分別の成果がコストにも見合うものかどうか、明らかにすべく情報公開していただきたいです。具体的には、分別にかかっているコストの調査、分別後の処分方法(例えばプラスチックはどれだけリサイクルされているか)、ごみの低減量、処理費用などを明らかにし、最終処分場の要否、及び、どれだけ分別すべきか、の判断材料とすることが必要だと思います。</p>

最終処分場アンケート調査問13自由記述 区別集計表

常総広域圏以外の茨城県の各地域ではどうしているのか知りたい。そういう事を分かった上でもう1回アンケートをとってみたいかどうかと思う。

自分たちの地域で出したごみなので自分たちの地域で何とかすべきだとは思いますが、公害なども気になる。いきなり必要か、と聞かれても正直何を言ってもよいか答えに迷う。

- ①家の近くに来た場合の公害はないのか？(分からない)
 - ②圏内処分場を作った場合のメリット・デメリット(変わらない)
 - ③圏外の処分場に関わる費用は現在どの位なのか、また、圏内に処分場を作った場合の費用は安くなるのか、費用の削減が出来た場合、削減された費用は何に使われるのか？
- 疑問が多い。もっと住民に説明する必要があると思う。

今回のアンケートにより焼却の際に残渣が出るということ、また、その残渣が圏外へ埋立していることを初めて知りました。深刻なごみに対する危機管理を、貴組合のご協力のもと、地域住民が広く周知していただき、ごみに対して一人一人の意識が向上することを願います。

残渣のリサイクルにどのようなものがあるのか知りたかったです。

分別しているが実施どこまでリサイクルなど活用されているかが分からないので実態を明確にした上で決めてほしい。

最終処分場は自分たちの土地にあるべきだと思う。常総地域にそのような土地はあるのですか？リサイクルに高額な費用がかかると思いますが、いくらなのか、まず市民に現状やシュミレーションを知らせるべきだと思う。

- 1ごみ分別及びリサイクルを強化した後の変化は、どの様な状況か見えていない。(環境、費用等がどうなのか？)
- 2最終処分場について 環境、景観などハイレベルの対策等を実現ができるのか？など。

ごみ処理やリサイクル、残渣の最終処分場など幅広い意味での安全性やメリット、デメリットなどが分かりやすく説明して頂けたらと思います。知識がないため、判断材料がなくお答えできない問がいくつかあります。市民住民に分かりやすく伝えられる場をもっと提供してほしいです。

現在の埋立地はどんな場所にあるのか？住宅地の近くに建てても人体に影響はないのか？具体的な説明が不十分だと思う。

最終処分場アンケート調査問13自由記述 区分別集計表

残渣等の減量
<p>先々残渣が多くなり埋め立てできなくなることも。 地域で皆が協力し合い少しでも(今よりも)ごみを少なくする方向にしたい。 自分の近くは誰もが「いや」なのだから。 集積所の近くに住んでいるので当番があってもちらかっている時は、いつも掃除しています。</p>
<p>ごみの分別を十分にして、リサイクルに回す量を増やし、焼却分や埋立分を減らすことが必要。 焼却場所は都市の中にあっても焼却の高度化、焼却熱の利用を十分考えた施設とすればよい。</p>
<p>残渣が残らないよう区分はしているよう心がけている。</p>
<p>良く分別して出して居るので残渣は少ないと思っていた。</p>
<p>人間が生きていく為には避けて通れない「ごみ」の問題は永遠のテーマこれ迄からこれより多くなる一方で自分この問題に対して関心が殆んどなく今回のアンケートで初めて残渣の事を知りこれから尚一層資源回収に協力したいと思いました。問題は残渣の処理だが現在は他地域に依頼しているとの事現況はそれで凌いでいても将来は他力依存でなく自分たちで処理英知を絞って残渣の最適な処分方法を考案する事が出来れば問題は解決すると思います。</p>
<p>現在の温度を上げて灰を少なくなるようにお願いしたい。</p>
<p>各家庭の努力によってごみが減らせるのであれば今以上に手間がかかっても分別を細分化する必要があると思う。</p>
<p>1金、非金属に分類が必要であろうし 2セメントやれんがの原料として、お金を支払って引き取ってもらう 3排出ごみ量の減量を考える</p>
<p>もっと分別して残渣を減らす。</p>
<p>有害にならない物は個人で一斗缶やドラム缶で近所で迷惑かからない様処分すれば税金面でも助かるのではないかと思います。</p>
<p>ごみは自分たちが出すのだから、一人一人がきちんと責任をもって分別すべきだと思う。もっと私たち一人一人が分別することで残渣を減らすことができるならば、もっと分別をしていきたい。</p>
<p>残渣を減らすことができ、環境のため、また自治体のために役に立てるのであれば、さらなる分別など、家庭でできることの協力は惜しまないつもりです。</p>

最終処分場アンケート調査問13自由記述 区別集計表

リサイクル等の費用
リサイクル費用、最終処分場への支払い、市内に施設を作るとしてもどの位費用がかかり、実際自分たちが払う費用がどれくらいなのか、年金生活者には高額といわれても払いきれない額なのか、それがわからないと適切な解答ができません。
自分たちの出したもの、しっかり処分すること、費用負担を各項目毎にそしてトータル認識し対応することが、今を生きる人の努めだと思う。 最終処分施設近隣の人たちには必要経費で迷惑料を補助すべき。
リサイクル費用がどの程度で処分場がある場合のメリット、デメリットを良く説明が必要と思います。今回のアンケートだけでは全く判断出来ないと思います。
我が家から出るごみだけでも、毎回こんなと思っています。ごみ問題は大変な事だと思います。 最終処分場に支払う費用が高くなっても仕方がないと思います。
問7の費用について具体的なレベルだ不明なので判断し難い。
なるべく衛生面も良く、お金も使わずに処理できるようにしていただきたい。
・高額なリサイクル費用も市民に負担があった場合も困ります。 ・焼却施設の安全性等もくわしく説明してほしい。 (必要か必要でないかといわれてもわからない)
もっと分別をし、出来るだけ処分費用を高額にならないように家庭から出す時に対策をする。
リサイクル事業はさらに重要になってくると思います。インシヤルコスト、ランニングコストいずれもかかるとは思いますが、市の財政の一助にすることはできないのでしょうか。

最終処分場アンケート調査問13自由記述 区別集計表

ごみ減量等の対策
<p>最終処分場問題は1地区1市町村の単位で考えないで、国として考えるべきものであると思います。(例えば、東京都が実施している東京湾の埋立地を確保する等)国に働きかけをすべきと思います。</p>
<p>ごみを減らす政策目標を明確にし、その為の手段を消費者、生産者に展開すべきと思う。基本的にごみを減らすことで費用負担が軽減するようにごみの収集料金を設定する。企業の生産コストにごみ処理費用が含まれるように国レベルでの制度を導入する。(家電リサイクル法の適用範囲をTV、PCより拡大させる。)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・いつかやらなければならないことなので、未来へ先送りせずやってほしい。 ・お年寄りが分別しきれずに誤ったごみの出し方をしている現状もあるので実際難しい。
<p>一般家庭でも焼却できるよう法を変えるべき。 家庭でごみ処理を多くする事により処分場での分量を少なくする。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ焼却、リサイクル、埋立処分等々、処理方法は沢山ありますが、すべて徹底してほしい。 ・分別することで複合汚染の危険性が少なくなる(公害) ・リサイクルできる物、肥料にできるもの。 ・市民一人一人、ごみの分別に協力することが大切。
<p>1問11で「受け入れることができる」と答えたのは、排ガスや水質の影響等、公害問題のない事を前提にしたものです。 2ごみ処理問題だけを考えないで、ごみがでない社会の仕組み作りを考えることが最も重要ではないですか？国も行政も真剣に取り組んでほしいです。分別も以前より細かくなり非常に大変です。</p>
<p>分別などその有効性がきちんと理解できれば意識の高い人が多いので、協力を得られると思う。</p>
<p>商品化の段階で分別しやすくする工夫、リサイクルしやすい工夫、商品化の段階、消費者の工夫、最終処分の仕方等で改善の余地はあるのでは？</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・お互い誰かが受け入れなければ社会は成り立たないでしょう。
<p>処理場は必要。方法は当局におまかせする。</p>
<p>ごみを出さない！これが基本 もっと一人一人がごみ対策に意識を持つべき。 ごみの処分場がなかったら、あなたの家はごみ屋敷、ごみの町ですよ。自分がよければいい！でなく、子供たちの未来、町の未来、地域の未来、市の未来、県の未来、国の未来、世界の未来を考えてほしい！</p>
<p>最終処分場(焼却施設を含む)は分別を少なくとも、高熱で処理可能な際新施設とし、水質、公害の出ない処理場、場所は人里の少ない所とする。他の市町村に任せるのでは決してはない。 自分の市は(市民の雇用も生まれ)私たちが処理することが大切に思います。責任を持つことが重要であります。</p>

最終処分場アンケート調査問13自由記述 区別集計表

残渣及び最終処分場の安全性
<p>最終処分場にしても継続的に安全性が確保されることがきちんと担保されなければ地域住民は不安。責任感を作るからには2重3重の安全対策を確保して自然や住みやすい地域を未来に残さなければならないと思います。</p>
<p>・分別は今の仕方よい。 ・受入れは良いと思う人は少ないと思うが、自分もいやな事はだれも好まないのではないか。そうした場合は最終的には市でやるしかないと思う。安全に住民に害が無いように。</p>
<p>どの自治体でも同じ様な対応の仕方をしないと「自分だけ」という被害者意識が必ず生まれます。処理についての安全性などの細かい説明を根気よく地域の住民にして行く必要がある。</p>
<p>残渣の安全性(例えばダイオキシンや重金属が入っていない)ことが十分に保障されるならば、最終処分場を地域内に設けてもよいと思います。 ただ、現状では残渣が安全なのかどうか不明なので、何とも言えません。残渣が安全であるなら、そこで広く知らせる広報活動が必要と思います。また、残渣の安全性と定期的にチェックするしくみも必要と思います。</p>
<p>最終処分場の中でも安定型、管理型色々あるかと思いますが、そのあたりをもっと詳しく知りたい。安全の確認を知りたい。</p>

注)

※1 谷津田: 谷地にある水気の多い湿田で、比較的狭隘な平地部の農地を指す。

※2 やすらぎ苑: 取手市市之台に所在し、取手市、守谷市、つくばみらい市の3市で運営される公営の火葬場、斎場併設の施設。